

標記會社ノ爭議ニ莫シテハ屢報ノ如ク其後ノ狀況左記ノ通り

一 經過 記

本従業員側ニ於テハ前報ノ如ク幹部水豊吉・塚部要之助ノ西名カ四谷署ニ留置セラレタル以來情勢振ハス宜傳ビラヲ製俵組合等ニ送付シ居ルニ過キサリシカ四月ニト午後七時二十分ヨリ府下大崎會議団本部ニ於テ對策協議會ヲ召集出席者十三名ニシテ協議ノ結果

ハ午後三名ノ代表者ヲシテ執柳ニ會社ニ交渉スルコトニ爭議ノ統制ニ固ク爲リ川口立次ヲ臨時委員長大塚

爲松ヲ副委員長トスル

3. 爭議基金ハ五百円餘ニモ二百円餘支出シタ

ルヲ以テ収メク費用ニ充テタルト今時ニ「運轉手

日記」ノ行高ヲ爲シ爭議基金トスルコト

等ヲ決定シ陣容ヲ建直シテ持久戦ノ準備ヲ爲シ目的

ノ貫徹スル迄執柳ナル交渉ヲ爲スコトセリ

4. 罷業従業員五六名(姓名不詳)ハ四月三日午後七時

四十五分府下滝田川畔中里三八四番地會社監査役

小松淺五郎等ニ到リ「小松ハ居ルカ」ト會見ヲホメ

タルガ留守居中ノ岸部道雄ハ小松不在ノ旨ヲ告グル

ヤ内二名ノ者ハ土足ノ僞居接問ニ圍入シタルヲ以テ

前記岸部カ之ヲ制止セントスルヤ内一名ハ藤椅子